

令和元年度 施策評価表

施策	2002 環境汚染対策の推進	施策担当部	市民環境部	部長	杉野 幸夫
		施策担当課	環境保全課	課長	小中尾 政則
施策の方針	公害のないまちづくりに取り組むとともに、環境衛生・環境美化を推進する。また、斎場や墓地の適正な維持管理を行う。				

【DO（実施）】  
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	H30年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 環境基準達成率（騒音・振動・水質）	%	82.0	83 74.5	83 72.2	84 75.9	84	85	90.4%	89.3%
② 狂犬病予防注射接種率	%	70.1	72 70.2	74 71.7	76 70.3	78	80	92.5%	87.9%
③									
④									
⑤									

**施策達成状況の説明**

①環境基準達成率は、54箇所（騒音43、振動5、水質6）の調査箇所のうち41箇所（騒音34、振動5、水質2）で環境基準を達成しており、前年度より2箇所増加しているが、目標値を下回った。

②狂犬病予防注射接種率（狂犬病予防注射接種頭数3,459頭を畜犬台帳登録頭数4,917頭で除して算出したもの）は、70.3%であり目標値を下回った。

施策経費

(単位:千円)		H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項
内訳	事業費	44,019	43,746	61,398	
	国庫支出金	400	880	6,380	
	県支出金	1,201	1,295	3,923	
	地方債	0	0	0	
	その他	15,322	15,832	15,899	
	一般財源	27,096	25,739	35,196	
	人件費	46,456	39,587	-	
フルコスト	90,475	83,333	-		

施策の概要

200201	公害防止の推進	騒音、振動などの都市型公害への監視・指導体制を充実するとともに、関係機関と連携し、大気汚染、悪臭、水質汚濁などへの対応を強化することで、公害のないまちづくりに努めます。 また、光化学オキシダントやPM2.5などの大気汚染物質等により、人体等への影響が懸念される場合には、市民や事業者に対して迅速に情報を提供します。
200202	環境衛生・環境美化の推進	「大村市環境美化条例」及び「大村市環境保全条例」に基づき、空き缶などのごみの散乱防止や空き地の適正な管理、緑化に取り組み、環境衛生・環境美化を推進します。あわせて、市民参加の清掃活動を開催することで、市民の環境美化意識の醸成に取り組みます。 また、犬や猫などの適正な飼養の促進を図るため、関係機関と連携した飼主への飼育の指導に取り組むとともに、終生飼養など動物愛護についての普及啓発を推進します。
200203	斎場の適正な維持管理及び墓地の適正な管理の促進	斎場については、近代的無公害斎場としての機能を維持するとともに、適正な運用管理を行います。 また、墓地については、公衆衛生の観点から適正な維持管理を促進します。

**【CHECK (評価) 施策担当部長】**

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>(公害防止の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度に「自動車騒音常時監視」「騒音・振動・悪臭に係る規制地域の指定」が権限移譲され、技術系の高度な知識を有する職員配置を望まれるが、現在も配置できていないため業務遂行に苦慮している。</li> </ul> <p>(環境衛生・環境美化の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬の未登録、狂犬病予防注射の未接種を減少させるためには、飼い主に適正飼養に関する意識を持たせることが必要だが、有効な手段がない。</li> <li>・野良猫不妊・去勢手術費用助成事業については、市民の関心も高かったため、目標としていた施術頭数以上の申請があった。令和元年度以降も継続して広報し、事業をすすめていく必要がある。</li> </ul> <p>(斎場の適正な維持管理及び墓地の適正な管理の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大村市斎場は、建築後30年経過しており、随時施設全般にわたる改修・交換の実施が必要である。</li> <li>・墓地は、多くが管理組合の存在しない郷有墓地であるため、荒地になるなど適正な管理がされていない。</li> </ul>
-------------------------	---

**【CHECK (評価) 評価調整委員会】**

--	--

**【ACTION (改善・改革)】**

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>(公害防止の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の様に専門職員がいない場合、高度な知識と判断力は経験によるものが大きいので、定期的な人事異動が行われる状況下においては、公害苦情処理担当職員が経験を補うための手段としては、公害関係機関が開催する研修受講による知識の習得を進める。</li> <li>・苦情対応のために必要な、水質分析・臭気分析等の外部委託や、オイルフェンス及びオイル吸着マット等の公害拡散防止対策の物品を確保するとともに、耐用年数を経過している騒音計等の精密機器についても計画的に更新して行く。</li> <li>・海上自衛隊大村航空基地のヘリコプター騒音については、航空機騒音の環境基準を満たしていない測定箇所があるため、航空基地関係騒音等対策協議会を通じて、防音対策について防衛省へ働きかけていく。</li> </ul> <p>(環境衛生・環境美化の推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適正飼育等についての広報誌掲載、犬の飼い方ハンドブックの飼主への配付、しつけ方教室及びセミナーの開催等により、犬の登録、狂犬病予防注射接種、飼い主のマナー及び動物愛護等についての啓発を行う。</li> <li>・野良猫不妊・去勢手術費用助成金については、市民の関心も高く、予算を上回るため、予算増額の検討を含め継続してすすめていきたい。</li> </ul> <p>(斎場の適正な維持管理及び墓地の適正な管理の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・斎場火葬炉等設備補修工事計画 (R1～H39) に沿って、改修・交換を実施する。</li> <li>・墓地台帳の整理を行い、管理組合の未組織の墓地については、管理組合の組織化を促進する。</li> </ul>
---	--

**令和2年度新規事業**

事業名 (仮称)	担当課	R2年度見込	対象・事業概要など
		事業費 (千円)	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	